

学励コース「医療専攻」たより



新潟県立新潟西高等学校 Vol.5 平成27年9月1日

医療業務に携わる人材(看護師・保健師・医療検査技師・診療放射線技師等)育成のための進学指導を行います。→ 新潟大学医学部保健学科、新潟県立看護大学、新潟医療福祉大学、新潟青陵大学等の進学を目指します。

〇8月18日(火) 長岡西病院 病院見学

夏休み中のお盆明け。8:30に学校を出発して、高速道路経由で長岡西病院へ向かいました。



【施設の説明 看護師長の多賀先生】



【ビルマからの仏様とビハラー僧の森田先生】



【「ワークセンターのっぺ」にてカフェランチ】



【研修後にロビーにて記念撮影】

- 8月18日(火) 当日のプログラム (8:30 学校出発・マイクロバス)
- 10:00 オリエンテーション・DVD視聴
 - 11:00 病棟視察 5階東(ビハラー)病棟 ビハラー僧・森田敬史先生
 - 12:00 「ワークセンターのっぺ」にてカフェランチ
 - 13:00 社会復帰事業所見学・施設長 阿部知子先生
 - 13:40 在宅医療について・訪問看護ステーションみつごうや所長・丸山佳子先生
 - 14:20 講義「緩和ケアについて～命と向き合うということ～」緩和ケア認定看護師・多賀裕美先生
 - 15:20 質疑応答
 - 15:50 記念撮影・お別れ (17:00 学校着)

【生徒の感想】

今回の長岡西病院の見学は、驚きの連続でした。病棟見学ではビハーラ病棟を見学しましたが病気の進行に対抗するような苦痛な治療を施さず、患者様は喫煙所でタバコを吸ったり、冷蔵庫のビールを飲んだりできると聞きました。これまでの病院見学では見たこともないものばかりでした。全国で3箇所しかない仏教を背景としているビハーラ病棟には仏堂があり、森田僧侶のお勤めの他に、地元仏教者のボランティア組織の協力による読経や仏教行事があり、強制ではなく患者の意思で参加できて、「生と死」に関して深く考えられるようになっていました。また、指定障がい福祉サービス事業所ワークセンター「のっぺキッチン」のランチはボリューム感があり絶品でした。機会があれば是非出かけてみてください。(男子・看護師希望)

今回の見学は、「死」について深く考えさせられるものでした。ビハーラ病棟の床はじゅうたんのようになっており、テレビのある談話室やキッチンや喫煙所があったりまるで家で生活しているかのようでした。また仏堂で手を合わせて少しでも苦しみにいたいと願っている方がいると聞き、命の重みをとて痛感しました。緩和ケアの講話では、普段は怖くて想像しない「死」について聞き、患者さんの死について考えさせられました。死を目前にした患者さんの残された時間に寄り添い看取るといことは、とても悲しいこともあるでしょうが、そばで支えている看護師の方々の立派な医療行為に感銘を受けました。(女子・看護師希望)

今回はビハーラ病棟を見学して、緩和ケアを知ることができました。患者さんが亡くなった後もお家に戻られるまでは、その方が生きていた時に尊重されていたケアをしているとお聞きして驚きました。また、家族にも精神的なサポートをしているとお聞きして、私も患者さんの家族の悲しみや苦しみを共有できる看護師になりたいと思いました。医師よりも看護師の方が患者さんのそばで支えることができるので、あらためて看護師は魅力的だと思いました。障がい者社会復帰事業所へ行き、障がい者や精神が不安定な方が就労できるように頑張っている施設があることがわかりました。以前に見たことのある種類のシール貼りや、タオルたたみなど、誰がやっているのか分からなかった作業をされていて、人は支え合って生きているのだなあとと思いました。昼食は「のっぺカフェ」の料理を食べました。一般の人でも福祉サービスに触れることができるこのような空間をもっと増やしていくべきだと思いました。(女子・看護師希望)

● 「ビハーラ」とは・・・

インドの教典に使われている言葉で「休養の場所」「僧院」を意味します。

● 「ビハーラ病棟」は・・・

厚生労働省から「緩和ケア病棟」としての承認を受けた病棟です。がんによる耐えられない痛みをできるだけ緩和し、自分らしい生活が送れるようお手伝いしています。医師・看護師だけではなく、介護福祉士や宗教者、ソーシャルワーカー、ボランティアなどさまざまな職種によるチームで取り組んでいます。季節を感じられる行事や、外出・外泊を楽しむことができます。

● 「ビハーラの理念」・・・

- 1, 限りある生命の、その限りの短さを知らされた人が、静かに自身を見つめ、また見守られる場である。
- 2, 利用者本人の願いを軸に看取りと医療が行われる場である。そのために十分な医療行為が可能な医療機関に直結している必要がある。
- 3, 願われた生命の尊さに気づかされた人が集う、仏教を基礎とした小さな共同体である。
(ただし、利用者本人やその御家族がいかなる信仰をもたれていても自由である。)

「医療法人 崇徳会 長岡西病院 ビハーラ病棟」リーフレットより引用

8月4日の信楽園病院1日看護師体験では、救急患者様を「とにかく救う・延命させる」処置について学んできたばかりの14人ですが、今回は同じ病院・医療機関でありながら多くの病院とはかなり異なるビハーラ病棟見学でした。「医療には絶対的な正解は無い。絶えず自分を振り返って悩む看護師こそ素晴らしい。」という病院の職員のお言葉が印象的でした。14人はひとくちに看護師といっても、自分はどの分野のどのような看護師を目指すべきなのかを大いに考えたことでしょう。

